（別紙2）リスク評価シート例

リスク識別・評価作業（各部局）																			リスク対応策整備作業（各部局）					自己評価作業（各部局）									
リスクNo.	部局名	課室名	担当者	目的	分類	全庁・個別	過去経験	過去の監査委員指摘事項	リスクの内容	リスク記載日	リスク評価日・更新日	影響度（3・2・1）		発生可能性（3・2・1）		量的重要性	質的重要性（大・小）		リスク対応策	対応者	規則・規程等	策定・改訂日	所管部局	整備状況自己評価					運用状況自己評価				
													理由		理由			理由						日付	評価結果	理由	改善事項	評価者	日付	評価結果	理由	改善事項	評価者
1	健康福祉部	健康福祉政策課	健康福祉政策課長	法令等の遵守	契約・経理関係	全庁	有	誤支払について3年連続で指摘あり。改善するよう指導。	非常勤職員報酬を誤って支払う。	H32.3	H32.3	1	健康福祉部において昨年、一人当たり月額平均で10,000円の誤支払い。	3	健康福祉部における支払い事務は毎月平均で約15件あり、昨年は年間10件の誤支払いが発生。	4	小	誤支払いの対象となった職員の生活に一定の影響がある一方、その対象は一部の職員に限られている上、事後的に調整可能。	庶務担当係長が、誤支払いの発生原因となりうる項目をチェックリスト化し、支払事務担当職員が起案する際の添付書類とし、ダブルチェックを実施する。	課長補佐	会計規則 職員給与等支払い事務マニュアル	H29.4更新 H31.4更新	出納局 出納局	H33.1.15	不備なし		特になし	健康福祉部総務課長	H33.3.1	不備あり 2件の誤支払い	支払事務担当職員の習熟不足によるもの。	研修を実施する。	健康福祉部総務課長
2	出納局	会計課	会計課長	法令等の遵守 財産の保全	契約・経理関係	個別	無	無	現金を意図的に横領する。	H32.3	H32.3	3	同県内における平成15年度以降2回の事例の平均は1,500万円	1	同県内において平成15年度以降2回発生。	4	大	住民からの信頼を著しく損なう不正な行為。	現金の管理責任が曖昧であったため、事務分担表に現金管理に係る職務内容を明記する。	課長補佐	会計規則 公金保管要領	H29.4更新 H32.7更新	出納局 出納局	H32.12.18	不備なし		特になし	出納局総務課長	H33.3.8	不備なし		特になし	出納局総務課長
3	都市整備部	県北建設事務所	事務所長	法令等の遵守	過大計上	個別	有	一昨年、過大な金額を徴収していたことについて指摘あり。	公営住宅の家賃の計算を誤り、過大又は過少な金額を徴収する。	H32.3	H32.3	2	一昨年に生じた過大徴収事例については、1件当たり平均月額10,000円を多く徴収。	1	一昨年においてのみ発生。30世帯に対して半年間過大な金額を徴収。	3	大	住民からの信頼を著しく損なう不正な行為。	徴収事務の担当職員を複数置くことを事務分担表に記載し、必ず複数の職員による検算を行うこととするとともに、検算に使用するチェックシートを作成する。	会計課長	公営住宅法第16条及び公営住宅法施行令第2条 使用料徴収マニュアル	/ H32.4更新	公営住宅管理課	H32.12.22	不備なし		特になし	都市整備部総務課長	H33.3.5	不備なし		特になし	都市整備部総務課長
4	総務部	税務課	税務課長	法令等の遵守 財産の保全	契約・経理関係	個別	無	無	徴収した現金の管理が適切に行われない。	H32.3	H32.3	2	現金での徴収額は1件当たり約50,000円。	1	同県内において平成15年度以降3回発生。	3	大	住民からの信頼を著しく損なう不適切な行為。	徴収事務の担当職員を複数置くことを事務分担表に記載し、必ず複数の職員による確認を行うこととする。	課長補佐	地方税徴収マニュアル	H32.6更新	税務課	H33.12.18	不備なし		特になし	税務局総務課長	H33.3.4	不備なし		特になし	税務局総務課長
5	建設部	建設企画課	建設企画課長	業務の効果的・効率的な遂行	プロセス	全庁的	無	無	業務の実行過程において、業務の進捗状況を管理していない。	H33.2			*※翌評価対象期間に記載*		*※翌評価対象期間に記載*			*※翌評価対象期間に記載*	*※翌評価対象期間に記載*														
6																																	

評価作業(内部統制評価部局)

整備状況評価					運用状況評価					備考
日付	評価結果	理由	改善事項	評価者	日付	評価結果	理由	改善事項	評価者	
H33.2.12	不備なし		特になし	内部統制評価部局 A課長補佐	H33.4.15	不備あり(自己評価のとおり) 重大な不備なし		自己評価のとおり	内部統制評価部局 A課長補佐	次年度に、改善事項が適切に実施されているか要確認。
H33.2.5	不備なし		特になし	内部統制評価部局 B課長補佐	H33.4.16	不備なし		自己評価のとおり	内部統制評価部局 B課長補佐	
H33.2.2	不備なし		特になし	内部統制評価部局 C課長補佐	H33.4.20	不備なし		自己評価のとおり	内部統制評価部局 C課長補佐	
H33.1.29	不備なし		特になし	内部統制評価部局 B課長補佐	H33.4.23	重大な不備あり	累計100万円を超える現金の保管が本来の保管場所へ適時に行われなかった結果、紛失した。	職員のマニュアル遵守の徹底	内部統制評価部局 B課長補佐	
H33.1.22	重大な不備あり	建設事業の分担が適切に定められておらず、事業が遅延する蓋然性が極めて高い。	事業の分担を適切に定め、適切に進捗管理を行うこと。	内部統制評価部局 C課長補佐						H33.3.19時点で重大な不備が生じていた事業については是正を確認。 翌評価対象期間において、あらためてリスクを評価の上、対応策を検討すること。